

アクト・アクセラレーター ウォッチ

ACT-A WATCH

新型コロナとたたかう国際協働のいま

JCIE

最もリスクの高い人々のための検査と治療 へのアクセスがカギ ACT-A分科会が報 告書

2022.09.29 声明・報告書 検査 治療 成果



ACTアクセラレーター（ACT-A）の柱である検査と治療へのアクセスに関する[報告書](#)が9月22日に発表されました。現在も低所得国などにおいて、検査薬や治療薬の公平な普及は不十分である現状などが指摘されるとともに、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の中長期的な対策と予防・準備・対応強化のための行動として、資金の優先順位の見直しや高所得国などによる新たな資金提供、治療薬製造の地域ごとのハブ設立など、2023年3月末までに目指すべき16項目を提言しています。

報告書によると、低・中所得国では、すでに低かった検査率が2022年に入ると一層低下しました。この結果、「世界は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）のパンデミックや

変異株による進展についてきちんと理解できていない」としています。とりわけコミュニティーレベルでの診断と抗原迅速検査による自己診断の遅れと不足が懸念されるところで

こうした状況は、症状が現れてから5日以内の投与で重症化を防ぐ効果が高いとされる新しい経口抗ウイルス薬の普及を阻害することに繋がりがねません。またこうした製品への限定的なアクセスや手が届かない価格、「診断から治療」戦略の採用の遅れなどといった問題は、依然として低・中所得国のCOVID-19対策に影を落としています。

報告書の公表を受け、南アフリカ貿易産業競争省の幹部は、世界保健機関（WHO）の[プレスリリース](#)の中で、「ワクチン、検査、治療を迅速かつ公平に展開することは、各国がCOVID-19とたたかう上で極めて重要です。十分な検査と（ウイルスの）遺伝子配列解析が行われなければ、世界はウイルスの進化や新たな変異株を見過ごすことになります。低・中所得国では、抗ウイルス薬や酸素へのアクセスができないために、人々が亡くなり続けています。私たちは、複数の優先事項が競合しているにもかかわらず、COVID-19ツールへの公平なアクセスを推し進めなければならないのです」と述べています。

（関連記事：[「ACT-Aの各分野、多くの国で目標からいまなお遠く」](#)）

シェアする

ツイート

一覧に戻る

NEWS

2022.10.21 **ACT-Aの外部評価を公表 おおむね高評価の一方、今後の教訓も**

2022.09.30 **パンデミックの終息に向け、3つのギャップ克服を グテーレス国連事務総長**

2022.09.29 **最もリスクの高い人々のための検査と治療へのアクセスがカギ ACT-A分...**

2022.09.28 **ACT-Aの各分野、多くの国で目標からいまなお遠く**

2022.07.11 **G7サミット、COVID-19対策を議論 パンデミックに備える新たな金...**

アクト・アクセラレーター ウォッチ

ACT-A WATCH

新型コロナとたたかう国際協働のいま

[TOP](#)

[NEWS](#)

[ACT-Aとは](#)

[Twitter](#)

[Privacy Policy](#)

JCIE JAPAN CENTER FOR
INTERNATIONAL EXCHANGE
日本国際交流センター

〒107-0052

東京都港区赤坂1丁目1番12号 明産溜池ビル 7F

Tel.03-6277-7811 Fax.03-6277-6712

©Japan Center for International Exchange (JCIE)